



どこどこ JP レポート設定手順書
～Google タグ マネージャー編～

マニュアルの目的

【概要】

どこどこ JP は、Web サイトに訪れたユーザーの IP アドレスを元にアクセス地域(国、都道府県、市区町村)、ドメイン、組織名、業種などのユーザー属性判定を行うサービスです。どこどこ JP は、IP アドレスからアクセス地域などのユーザー属性を判定するために、IP Geolocation Database SURFPOINT™ を利用しております。

本手順書は、Google 社が提供するタグ管理システムである Google タグ マネージャーを用いて、どこどこ JP の設定を行う方法について説明します。本手順書をご一読いただき、本システムの特徴・注意点をご留意いただいた上でご利用をお願いいたします。

【情報内容】

本手順書はサービスにお申し込みをいただいたお客様を対象に作成されています。

お申し込み方法は、弊社 Web サイト (<https://admin.docodoco.jp/signup/>) をご参照いただきますようお願い申し上げます。

【商標について】

- 当社商標について
 - どこどこ JP、SURFPOINT は、株式会社 Geolocation Technology の登録商標です。

- 他社商標について
 - Google、Google タグ マネージャーは Google Inc. の登録商標です。
 - JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標または商標です。
 - その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

お問合せ先

お問い合わせは弊社 Web サイトの下記ページをご利用ください。

<https://www.docodoco.jp/contacts/customer-support/>

目次	
マニュアルの目的	2
【概要】	2
【情報内容】	2
お問合せ先.....	2
1. どこどこ JP API キーを確認する	4
2. Google タグ マネージャーのタグを HTML へ設置.....	5
3. Google タグ マネージャー管理画面でタグを設定する.....	7
8. 設定を公開する	14
プレビューモードでタグの動作確認ができれば、変更内容を実際にサイトに反映するために「公開」を行います。	14

1. どこどこ JP API キーを確認する

どこどこ JP 管理画面にログインし、Google アナリティクスにて、
トラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する API キーを確認します。
なお、利用登録までの流れについての詳細は、別紙「[API 登録マニュアル](#)」をご参照ください。



- ① [管理画面](#)にログインをします。
- ② 「ホーム」画面の「FQDN/URL」からご利用中の URL をクリックします。
- ③ URL クリックすると「API 詳細」画面に移動します。



- ④ 上記のように「API キー」が表示されますので、コピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

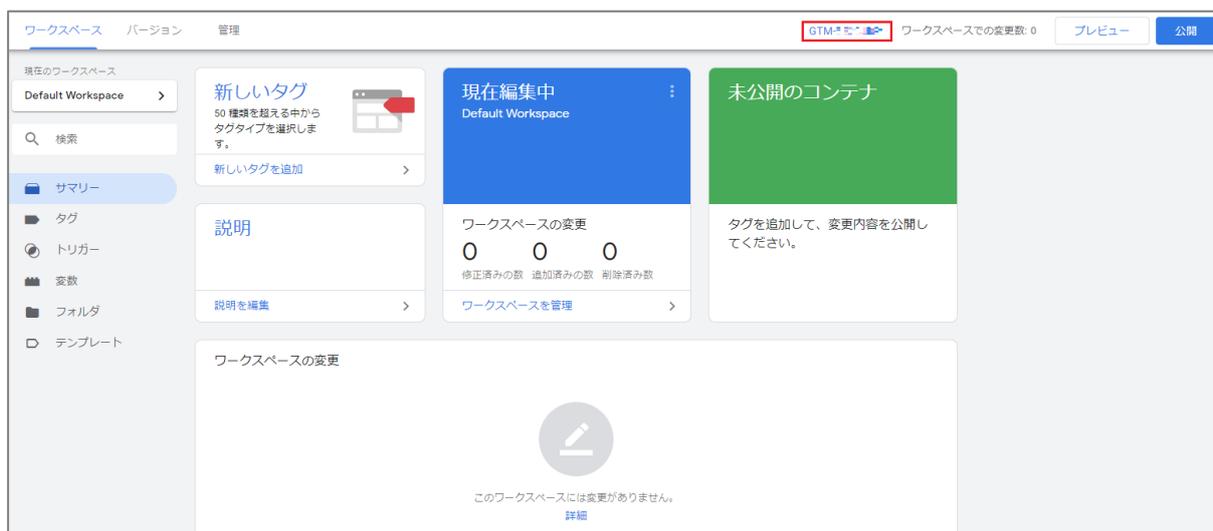
「1. どこどこ JP API キーを確認する」はこれにて終了です。

2. Google タグ マネージャーのタグを HTML へ設置

Google タグ マネージャーでタグを管理するため、Web サイトの HTML に Google タグ マネージャーをインストールします。

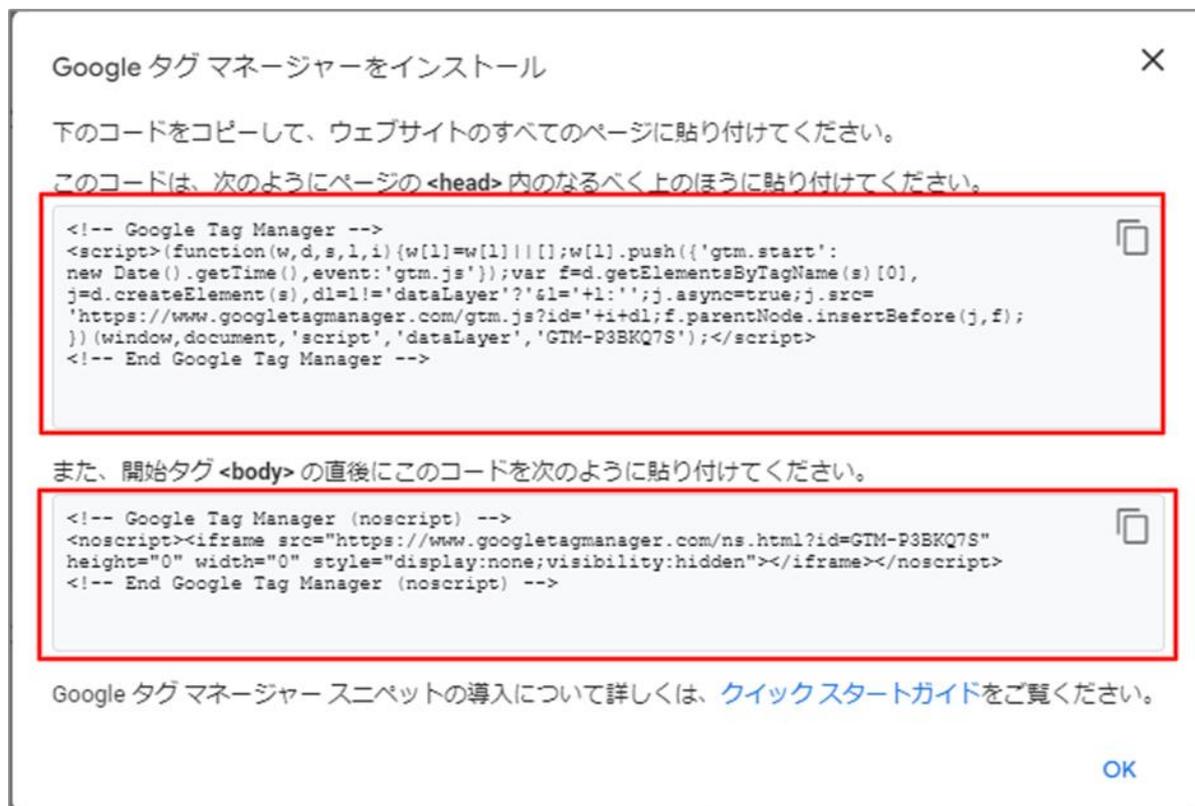
※既に Google タグ マネージャーを使用している場合、本作業は不要です。

① コンテナを選択すると下記画面が表示されます。



② 「ワークスペース」の画面右上にある「コンテナ ID (「GTM-XXXXX」の形式)」をクリックします。

③ 「Google タグ マネージャーをインストール」ボックスが表示されます。

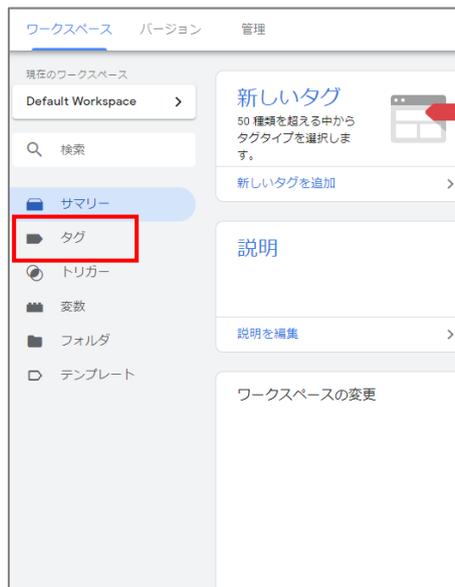


-
- ④ 赤枠でくくった部分をコピーします。
 - ⑤ `<script>`タグを計測の対象とする全てのページの HTML 中の`</head>`タグの直前に設置します。
 - ⑥ `<noscript>`タグを計測の対象とする全てのページの HTML 中の`<body>`タグの直後に設置することで Google タグ マネージャーのご利用が可能となります。

3. Google タグ マネージャー管理画面でタグを設定する

■カスタム HTML タグの作成

- ① Google タグ マネージャーサイドバーの「タグ」を選択します。

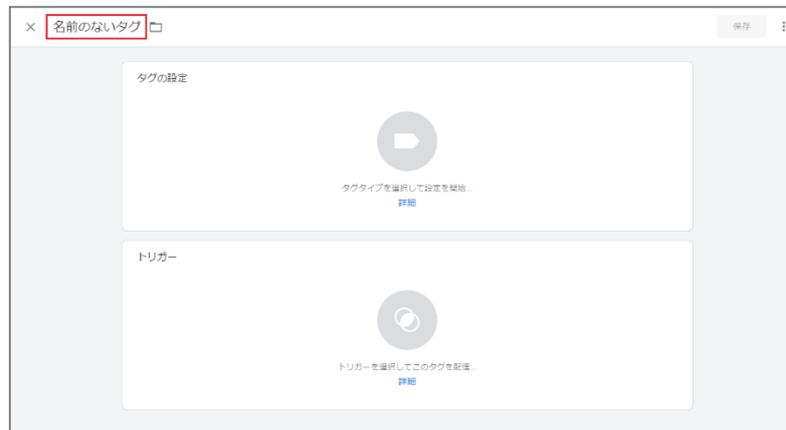


- ② 下記画面が表示されます。



- ③ 「新規」ボタンをクリックします。
- ④ タグの設定画面が表示されます。

⑤ 「名前のないタグ」となっています。



⑥ タグの名前に任意のもの（ここでは「どこどこJP_設定タグとしています」）を入力します。



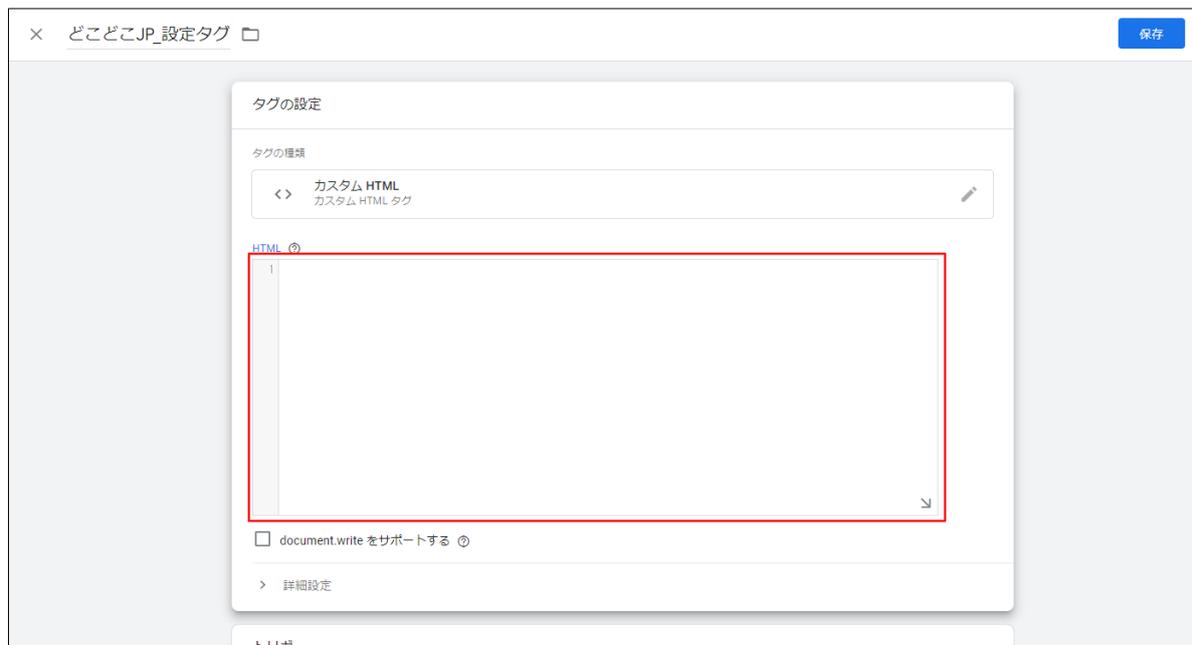
⑦ 「タグの設定」をクリックします。

⑧ 「タグタイプを選択」が表示されます。



⑨ 「タグタイプを選択」から「カスタム HTML」を選択します。

⑩ 「タグの設定」が表示されます。



⑪ 「タグの設定」にはカスタマイズしたトラッキングコードを挿入します。

以下のサンプルコードをコピー、ペーストします。

■ サンプルコード

```
<!--docodocojp-->
<script type="text/javascript" src="//api.docodoco.jp/docodoco_ua_plugin_4.js"
charset="utf-8"></script>
<!--dataLayer--> <script>
docodocotag = document.createElement("script");
docodocotag.src = "https://api.docodoco.jp/v6/docodoco?key=どこどこ JP の API キー-1&bake=1";
docodocotag.referrerPolicy = "no-referrer-when-downgrade";
docodocotag.onload=(function(){
  // どこどこ JP 取得後に実行したい処理を記述するところ
});
document.body.appendChild(docodocotag);
</script>
```

- ⑫ 赤字で示した部分が、カスタマイズの必要がある部分です。「どこどこ JP の API キー-1」の部分で「1. どこどこ JP API キーを確認する」で控えたお客様固有の API キーに置き換えます。

■ トリガーの設定

タグを配信するには、少なくとも 1 つ配信するルールであるトリガーを設定する必要があります。

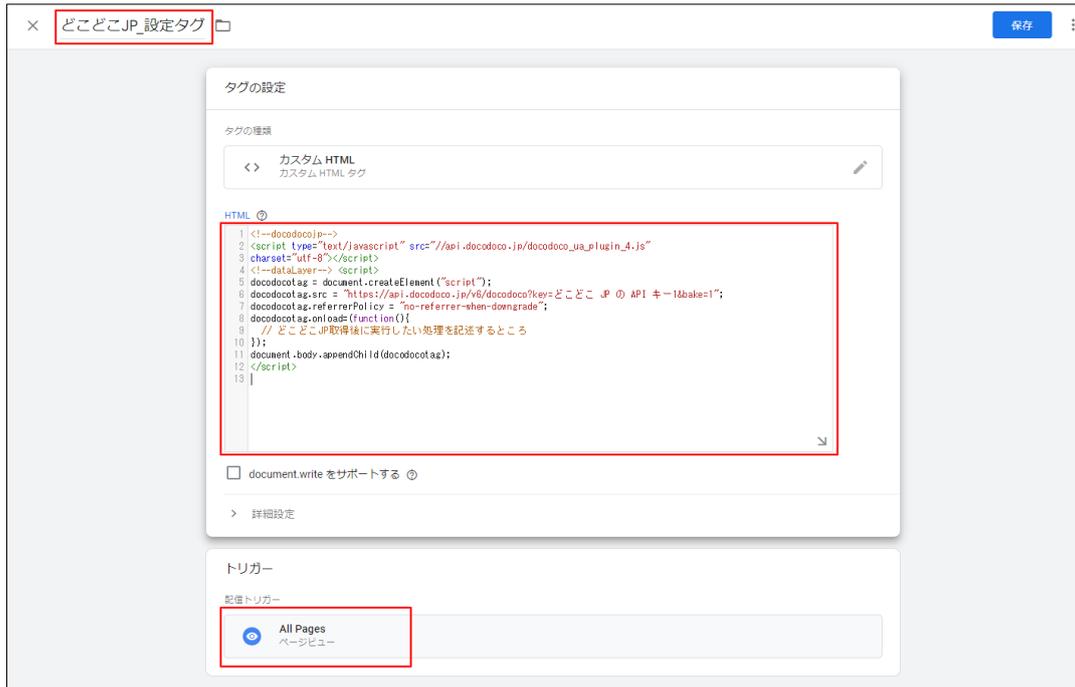
ここでは、全てのページに対してカスタム HTML タグを配信するように設定しています。

特定のページにのみ配信する場合などは、任意のものにカスタマイズをしてください。

- ① 「タグの設定」のページ下部にある「トリガー」をクリックします。

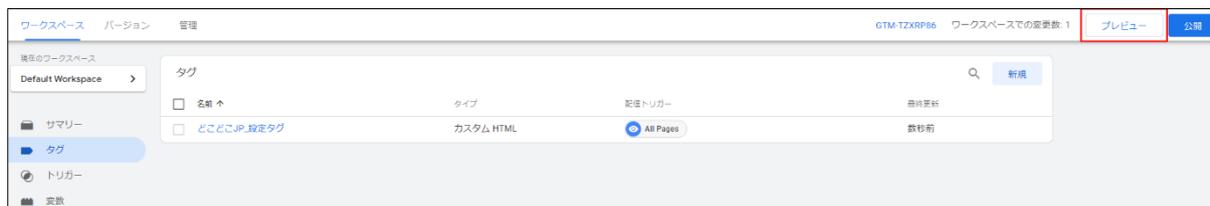


- ② 「トリガーの選択」で「All Pages」を選択します。

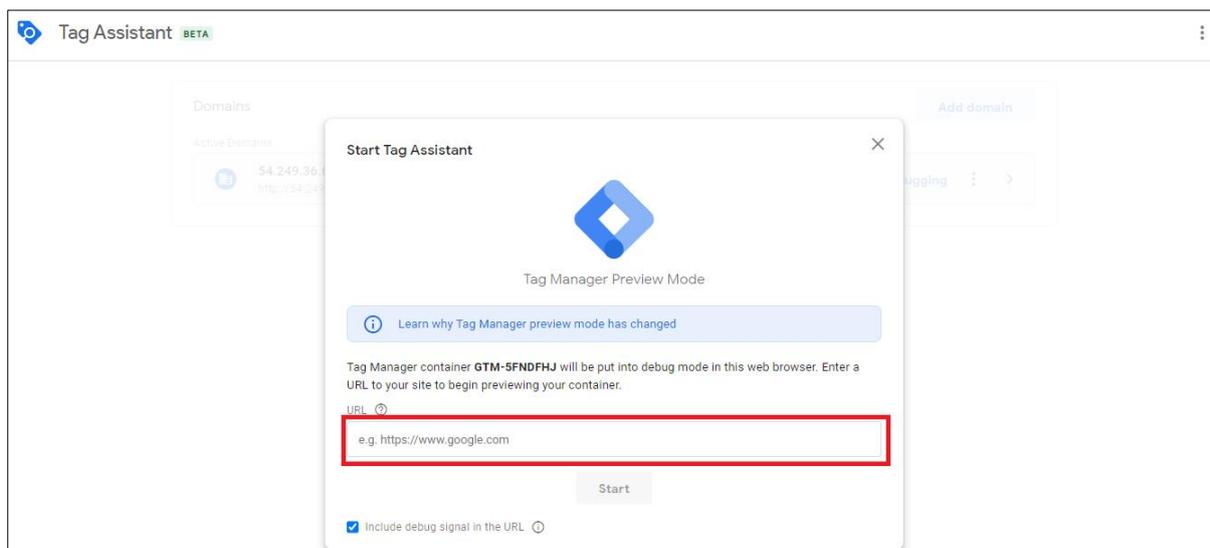


③ 入力内容の確認後、「保存」をクリックします。

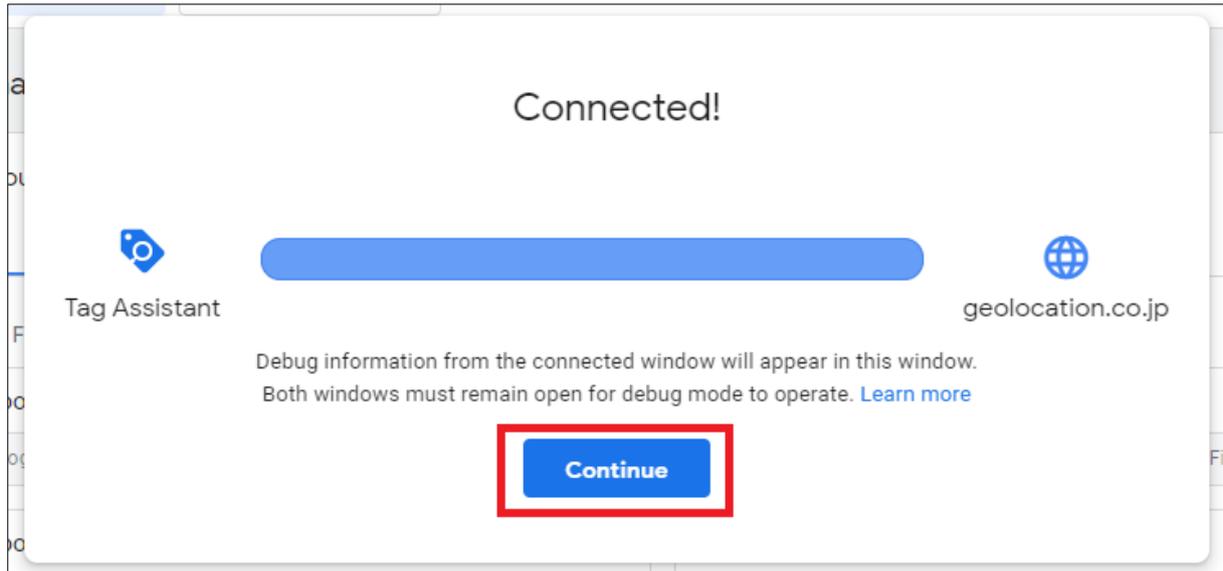
プレビュー機能でタグの動作確認を行います。プレビューモードを使用すると、タグを公開する前に意図したページでタグが配信されているか視覚的に確認できます。



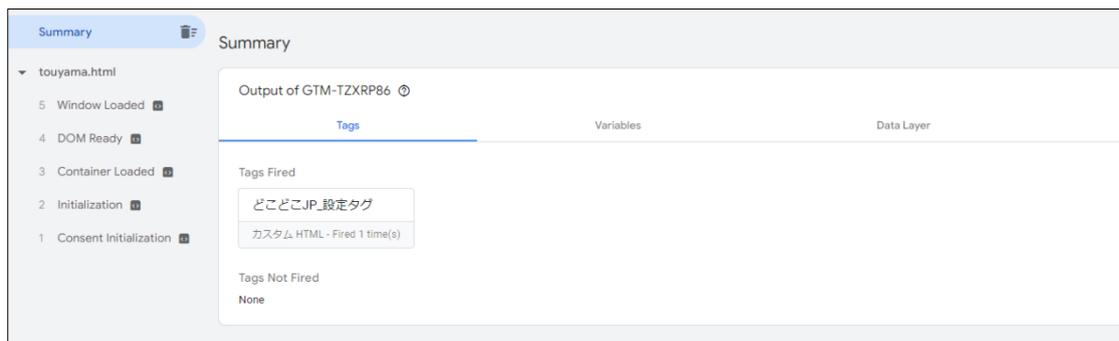
① 先ほど設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「プレビュー」をクリックします。



② タグアシスタント画面に遷移します。URL 欄に測定するサイトの URL を入力し、「Start」をクリックします。



- ③ 接続に成功すると上記の表示がでますので「Continue」をクリックします。



- ④ 「どこどこ JP 設定タグ」が発火していることを確認します。

8. 設定を公開する

プレビューモードでタグの動作確認ができれば、変更内容を実際にサイトに反映するために「公開」を行います。設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「公開」をクリックし、「バージョン名」「バージョンの説明」を入力し、「公開」をクリックします。



以上で設定は完了です。下記 URL よりログインして、どこどこ JP レポートをご利用ください。

<https://report.docodoco.jp/login>

※レポート機能のマニュアルはログイン後、左メニューの「マニュアル」より「どこどこ JP レポート操作マニュアル」をダウンロード頂けます。



■株式会社 Geolocation Technology どこどこ JP カスタマーサポート

本マニュアルについてのお問合せ先 : <https://www.docodoco.jp/contacts/customer-support/>